

2011年3月15日

報道関係各位

欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan)
会長 加藤 益弘

東北地方太平洋沖地震に伴う医薬品の安定供給について ～欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan) 会長ステートメント～

3月11日に東北地方太平洋沖で発生した未曾有の巨大地震および度重なる余震、津波により東北地方を中心とする広範な地域で甚大な被害が派生しております。亡くなられた方々やご家族にお悔やみを申し上げるとともに、厳しい寒さの中、被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

さて、このような状況において、必要な医薬品の継続的な安定供給について不安を感じておられる方も大勢おられるとお察しいたします。

さて、本件に関し3月14日に日本製薬工業協会が見解（会長声明）を発表され、災害対策本部の設置や、医療用医薬品の安定供給に最大限の努力を図る旨が明らかにされました。EFPIA Japan といたしましては、この会長声明を全面的に支持し、同協会の取り組みに最大限協力してまいり所存でございます。

以上

☆ お問合せ先:

EFPIA Japan 広報委員会委員長(ノバルティス ファーマ広報部)喜多 英人
TEL: 03-3797-8009